

平成30年 第5回 熊野町議会定例会(12月)

一般質問通告一覧表

No. 1

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 沖田議員	一問一答	被災者支援について	<p>地域支え合いセンターの活動内容と、現状と課題について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り訪問について</li> <li>・総合相談受付について</li> <li>・健康づくり、介護予防について</li> </ul> <p>被災児童・生徒への支援について、スクールカウンセラーなどの現状と課題について</p>	町長
		放課後児童クラブの充実について	<p>6年生までの対象学年の拡大について</p> <p>遊具や図書などの充実について</p> <p>各小学校体育館の使用について</p> <p>支援員の資質向上について</p> <p>平成27年度から質問をくり返しているが、改善されていないとの声を多数聞いている。どのように検討されたのか伺う。</p>	町長
2. 立花議員	一問一答	海田バイパス構想の再考を	<p>災害時における交通渋滞の解消</p> <p>広域における避難経路の確保</p> <p>広島方面への慢性的な交通渋滞の抜本的対策</p>	町長
		東部地域防災センターのあり方	<p>建設地の選定について</p> <p>利用対象者の範囲</p> <p>施設へのアクセスの充実</p>	町長
		猪対策	<p>猪による被害の実態</p> <p>猪対策の進捗状況</p> <p>捕獲目標数と報奨金について</p>	町長

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 竹爪議員	一問一答	健康寿命を延ばす施策は	健康診断・ガン検診の受診率の推移は。  生活習慣病対策は。  運動習慣を促す等の施策は。	町長
4. 片川議員	一問一答	町内県道、町道・町外アクセス道の整備の今後	広島熊野トンネルの無償化を見据え、今回の被災時、渋滞経験も鑑み町内道路、町外アクセス道の再整備の必要性を感じる。以前より訴えて居るところだが、通勤、通学、医療機関へのアクセス、緊急車輛の円滑運行、定住促進の面からも喫緊の課題と考える。	町長
		熊野駅伝大会の今後	現コースになってから、町民より西部駅伝と揶揄される。その心は全域の町民が楽しみにし、全熊野町民のイベントと捉える町民の意見を多数伺う。町内全域コースに戻せないか。旧コースから現コースへと至った詳細な経緯を問うと共に全域コースへの要望をする。	教育長
		大原ハイツの避難所と町内各所の一時避難所設置	まさに激甚災害となった大原ハイツ。今後も大きな不安を抱える中、重要かつ喫緊課題である50、100メートルと即時一時避難出来る人命を守るシェルター等を構築すべきと考える。他町内各所黄、赤ゾーンにも多くの世帯がある。一時避難出来る駐車場、広場の整備と共に今回の被災経験を教訓の基、町内店舗、コンビニ等とも緊急時の提携を望む。	町長
5. 諏訪本議員	一問一答	7月の豪雨災害にかかる児童・生徒への影響と今後について	学習関係・生活関係への影響はどうか。  今後の防災教育をどう考えているか。	教育長
6. 荒瀬議員	一問一答	平成30年7月西日本豪雨災害	死亡者12名の総括 (110番、119番通報も含めて) (避難中、自宅内等)  死者を出さない減災対策は。  避難勧告、指示について (町の設定根拠は)	町長